

はじめよう経済学 小テスト

第 12 講 IS-LM 分析(1)

次の問いに答えなさい。ただし、【 】内に「計算過程」と書かれている場合は計算過程を記入しなさい。

- 次の文章中の括弧内に入る適切な語句を書きなさい。また、適切な語句を選ぶ場合には、正しい語句に○を書きなさい。
 - IS 曲線とは、() 市場を均衡させるような国民所得 Y と利子率 r の組み合わせを表した (右上がり / 右下がり) の曲線である。
 - 利子率 r が低下すると、投資 I が (増加 / 減少) し、その結果、国民所得 Y が (増加 / 減少) する。
 - IS 曲線上では、常に () 市場が均衡している。
 - IS 曲線の「I」は英単語 () の頭文字であり、「S」は英単語 () の頭文字である。政府がないモデルを考えた場合、 $I = S$ が () 市場の均衡を表していることが IS 曲線の名称の由来である。
 - IS 曲線を右方へシフトさせるには、政府支出 G を (増加 / 減少) させる、または、(増税 / 減税) を行うといったような () 的 () 政策を行えばよい。逆に、IS 曲線を左方へシフトさせるには、() 的 () 政策が行えばよい。

- 45 度線分析において、 $Y = C + I + G$ 、 $C = 0.8Y + 5$ 、 $I = -2r + 10$ 、 $G = 15$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) IS 曲線の式を求めなさい。

【計算過程】

$$r =$$

- (2) (1)で求めた式を用いて、利子率 $r = 3$ のときの均衡国民所得 Y^* の値を求めなさい。

【計算過程】

$$Y^* =$$

- (3) 政府支出 G のみが 25 へと増加した場合の IS 曲線の式を求めなさい。

【計算過程】

$$r =$$
